

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱いについて

1. 個人情報の利用目的

社会福祉法人福岡県社会福祉協議会（以下、「本会」という）はひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（以下、「本事業」という）の円滑な実施のため、貸付・償還（返還）の状況や求職・就業の状況等について正確に把握するとともに、適切な債権管理を目的に、本事業に必要な個人情報を取得し、本事業に必要な範囲で利用します。

2. 個人情報の取得について

本会は、本事業の貸付に際して個人情報を取得する時は、必要な情報のみを、適法かつ適正な方法により取得します。

3. 個人情報の利用において

本事業において個人情報を利用する場合は、利用目的の範囲内として、本会の本事業担当者により利用することを原則とします。ただし、事業の目的を達成するために必要な範囲において、保健福祉（環境）事務所、市福祉事務所等関係行政機関、母子・父子自立支援プログラム策定機関、福祉関係機関、養成機関、県外の都道府県・市区町村社会福祉協議会、貸付金交付および返還金の払込口座に振替において利用する金融機関、その他貸付内容に関係する関係機関等の外部に対して個人情報を提供し、また、個人情報を取得します。

4. 個人情報の本事業目的以外への利用および第三者への提供について

本事業を通じて収集した個人情報については、本人の同意なく、本事業の目的以外へ利用しません。また、上記3「個人情報の利用について」において示した外部の提供を除き、第三者への提供は行いません。

ただし、次のような場合には、あらかじめ同意を得ないで、上記1「個人情報の利用目的」以外の利用、第三者への提供をすることがあります。

- ・法令又は条例の規程に基づく場合
- ・弁護士法に基づいた弁護士による照会に回答する場合など法令に基づく場合
- ・税務署からの照会、警察・検察からの捜査協力依頼などで、本人に知らせることでその事務に支障を及ぼすおそれがある場合
- ・火災・災害など緊急時で、人の生命、身体、財産の保護のために必要がある場合

5. 個人情報の管理について

本事業利用に関わる個人情報については、書面及び情報システムにつながったコンピュータに入力し、個人データとして本事業担当者の管理の下、保管・利用します。個人データについては、常に正確かつ最新の状態に保ち、漏えい・き損のないように努めます。

個人データを管理するコンピュータの保守を委託している業者とは、個人情報の保護について定めた条項を含む契約を結んでいます。また、返還が完了した貸付にかかわる個人情報については、返還が終了した年度の終了後10年が経過した時点で、確実に破棄または削除します。

6. 個人情報の本人への開示について

本事業において管理する個人データについて、その開示の申し出がされた場合には、本人であることの確認をした上で、申し出をした本人の個人情報について開示します。

ただし、開示によって本人又は第三者の権利利益を害するおそれがある場合や、本会事業の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合などには、開示しません。

---

【ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱同意書】

社会福祉法人福岡県社会福祉協議会会長 様

私は、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業における個人情報の取扱いについて同意します。

貸付申請者

令和 年 月 日

連帯保証人

令和 年 月 日

(本人自筆)

Ⓜ

(本人自筆)

Ⓜ